

# 子育て・福祉

**策1** 乳幼児医療費を6歳未満まで無料にし、子育てを応援します。

## 主な事業の計画

◎乳幼児医療費の無料化（小学校就学前（6歳）までの乳幼児医療費を無料化）

**策2** 早期療育から就学までの障がい児支援ネットワークづくり、障がい者雇用コーディネーター配置による雇用支援を進めます。

## 主な事業の計画

◎身体・知的療育（作業療法士や理学療法士など）による訓練のほか、保護者への助言・指導を実施）

◎家庭児童相談事業（体制を充実させ、技術的な指導も実施）

◎障がい者雇用コーディネーター配置（専門員などを配置）

**策3** 「元気高齢者表彰制度」や「高齢者と子どもたちのふれあい事業」の創設、健康教室による健康づくり支援や高齢者大学などの生涯学習の場の充実により、高齢者が生きがいを持つて楽しく暮らせる環境をつくりまします。

## 主な事業の計画

◎元気高齢者表彰制度（地域で活動する元気な高齢者を表彰）

◎子どもと高齢者のふれあいサポート事業（公民館事業などの充実に向けたサポートの実施）

◎校区健康づくり講座  
◎いとしま健康大学・大学院「健康ボランティア」養成講座  
◎高齢者学級等の充実

**策4** 将来の糸島市を担う子どもたちの学びの場である小中学校を計画的にリニューアルし、快適な教育環境をつくりまします。

## 主な事業の計画

◎学校施設改善（大規模改造事業）施設のリニューアル計画を策定し、改築などを実施。

# 環境

**策6** 環境都市宣言を行い、バイオマスや水素エネルギーなどの活用による自然環境に負荷の少ないエコタウンをめざします。

## 主な事業の計画

◎環境基本計画および温暖化防止計画策定事業  
◎環境イベントの開催（環境保全活動を推進するためのPR活動）

◎バイオマスタウン構想策定事業  
◎「水素エネルギー製品研究試験センター」支援事業（PR活動や関連企業への誘致活動を実施）

## 主な事業の計画

◎給食残渣のたい肥化実証試験  
◎生ごみゼロ大作戦（講習会や出前講座などで段ボールコンポストの普及やごみの分別を周知）

**策7** 市民と一体になって「森づくり」や「里の保全」活動、「海岸線の美化・保全」活動を推進します。

## 主な事業の計画

◎広葉樹林化事業（広葉樹林化用地を取得し、森林ボランティアなどと協力し、植樹を推進）

◎竹林整備事業（竹林のオーナー制度と併せてシイタケ栽培を行い、竹林景観の保全を推進）

◎「海の日」漁港・海岸クリーンアップ事業

# 地域づくり

**策10** 市民が主役のまちづくりを進めるため、「糸島市まちづくり基本条例（まちづくりの憲法）」を制定し、市民税の1%相当額を使って、各校区的まちづくり（課題解決）を応援します。

## 主な事業の計画

◎市民の手による「まちづくり基本条例」づくり（市民のまちづくり基本条例検討会議（仮称）を設置し、自治基本条例を策定）

◎校区まちづくり推進（各校区まちづくり組織による「校区まちづくり計画」の策定を補助。計画に基づく事業に対し補助）

**策11** 「いとしま」夢創造プロジェクト（ふるさと応援寄附）による天文台設置を推進します。

## 主な事業の計画

◎合併記念事業 天文台設置「糸島星の夢基金」（天文台を設置するため、ふるさと応援寄附制度を利用して、寄附を募集）

**策12** 伝統芸能や祭り、文化財保存を応援する仕組みをつくり、芸術活動、地域文化をたいせつにします。

## 主な事業の計画

◎糸島市文化財整備基本計画策定（有識者による検討委員会を設置。市



今、大きく飛躍しようとしている糸島市……  
明るい未来に向けてハイジャンプ  
写真は、志摩中学校の体育祭の様子

# 夢をカタチに 市長マニフェストの実現化プラン

# 安心・安全

**策8** 自然災害（地震、集中豪雨など）、感染症発生（新型インフルエンザなど）に対応する危機管理体制の充実、地域見守りネットワークの整備を早急に進めます。

## 主な事業の計画

◎地域防災計画と対応マニュアルの策定

◎環境パトロール事業（パトロールを強化し、不法投棄削減をめざす）

◎環境ボランティア育成事業（登録制度などによる活動の拡大）

◎自主防災組織の育成（校区の協力を得て、自主防災組織を設立）

◎公共下水道事業（雨水管渠整備）浸水地域の調査結果から、整備計画を策定。設計工事の施工。

◎新型インフルエンザ対策行動計画の策定（行動計画策定と発生段階別の対策業務の確立）

◎地域見守りネットワーク（災害時要援護者ネットワークの整備）災害時要援護者支援計画を策定し、個別支援プランを実行する。

◎ひとり暮らし高齢者など見守りネットワーク事業（マニュアルの整備とネットワーク化を推進し、専門知識を持つ職員を複数配置）

# 行財政改革

**策9** 4年間で36億円の効果をもたらした「前原市版 行財政改革」の原動力となった事業仕分け制度（事務事業評価システム）を、外部評価導入の検討を加えるなどさらに進化させ、4年間で50億円の歳出を削減します。その削減分を新たな行政サービス等に充てます。

## 主な事業の計画

◎合併効果を生かす行財政改革の実施（行政改革大綱、行財政健全化計画の策定と行財政改革の実施）：4年間で50億円の歳出削減をめざし、行財政改革で得た財源の一部を、重点プロジェクト事業（子育て支援、校区まちづくり、九大連携）などの新たな行政サービスに充当。

◎事業仕分け制度と事後評価制度の導入（行政評価マニュアルを策定するとともに、事業仕分け制度（内部評価・外部評価）と事後評価制度の制度設計・運営を行う）

◎住宅用火災警報器の普及のための組織づくり事業

◎瑞梅寺川東地区避難所整備事業（波多江校区の協力を得て、瑞梅寺川東側に避難所機能のある施設と「子ども遊び場」の整備計画を立て、事業に着手）

**策5** 基礎学力の向上、国際交流、部活動指導などに九州大学や地域の協力によるサポーター制度を充実させ、糸島市の教育環境の向上と九大生の実践力の向上を図ります。

## 主な事業の計画

◎学力向上事業（伊都塾）学力的に配慮が必要な小学5・6年生や中学生への学習サポートを実施。

◎中学校部活動指導者活用事業（部活動の指導者活用経費の一部を補助し、地域との連携を促進）

◎公民館等における連携・交流事業（九大と公民館などでの実証実験や留学生との交流学習づくり）